



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名 株式会社ミクシィ  
 コード番号 2121  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朝倉 祐介  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 荻野 泰弘 (TEL) 03-5738-5900  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,144	△39.4	△84	—	△193	—	△253	—
25年3月期第1四半期	3,539	18.5	889	162.5	871	212.2	562	282.4

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △197百万円 (−%) 25年3月期第1四半期 559百万円 (294.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△16.96	—
25年3月期第1四半期	37.71	37.66

(注) 1. 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

2. 当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
26年3月期第1四半期	百万円 18,868	百万円 15,768	% 83.2
25年3月期	20,083	16,291	80.8

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 15,698百万円 25年3月期 16,224百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 2,200.00	円 銭 2,200.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	0.00	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っておりますが、平成25年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000 ~13,500	△5.0 ~6.9	1,000 ~2,000	△61.2 ~△22.3	1,000 ~2,000	△62.0 ~△23.9	500 ~1,100	△69.8 ~△33.5	33.49 ~73.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は第2四半期累計期間の業績予想は行っておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	15,510,600株	25年3月期	15,510,600株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	578,600株	25年3月期	578,600株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	14,932,000株	25年3月期1Q	14,921,149株
----------	-------------	----------	-------------

(注) 当社は、平成25年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要因の変化により、これら業績見通しとは異なる結果となることをご承知の上、投資判断を下さる様お願い致します。業績予想の前提となる仮定等につきましては、「四半期決算短信（添付資料）P. 3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は、平成25年8月9日に機関投資家及び証券アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報等)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	前年同四半期比 増減率
売上高(百万円)	3,539	2,144	△39.4%
営業利益又は営業損失(△) (百万円)	889	△84	-%
経常利益又は経常損失(△) (百万円)	871	△193	-%
四半期純利益又は四半期純 損失(△)(百万円)	562	△253	-%
アプリ会員数	600万人 (平成24年6月)	1,107万人 (平成25年6月)	-

(注) アプリ会員数は、当社グループ提供のスマホアプリダウンロード数の積算値（当社調べ）になります。

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策への期待感から円安・株高が進行し、個人消費や企業業績の一部に持ち直しの動きが見られたものの、中国をはじめとする新興国の経済成長の鈍化や欧州経済の長期低迷等により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

インターネット関連業界におきましては、「2012年度通期国内携帯電話端末出荷概況」（株式会社MM総研）によりますと、平成24年度のスマートフォン出荷台数は前年度比23.0%増の2,972万台で総出荷台数の71.1%となり、スマートフォンへの移行が加速しております。

このような経済環境の中、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,144百万円（前年同四半期比39.4%減）となり、営業損失は84百万円（前年同四半期は営業利益889百万円）、経常損失は193百万円（前年同四半期は経常利益871百万円）、四半期純損失は253百万円（前年同四半期は四半期純利益562百万円）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### ① ソーシャルネット事業

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	前年同四半期比 増減率
売上高(百万円)	3,283	1,877	△42.8%
広告売上高(百万円)	1,426	472	△66.9%
課金売上高(百万円)	1,857	1,404	△24.4%
セグメント利益(百万円)	1,216	395	△67.5%

ソーシャル・ネットワーキング サービス「mixi」におきましては、「つながりを スマホアプリで つくる」をキーワードとして、スマホアプリの開発に注力しております。アクティビューアー増加に向けて「mixi」主要サービスのスマホアプリ化とコンテンツ系スマホアプリの提供を進めておりますが、これらを実現するためのスマホアプリエンジニアを、教育・研修・配置転換等によりフロントエンドのエンジニア割合の44%まで拡大しております。

収益面では、課金売上における取組みとして、株式会社ディー・エヌ・エーと業務提携し、「Mobage」と開発基盤を共通化したスマートフォン版「mixiゲーム」を平成25年5月9日にリニューアルオープンしております。これにより、多くの魅力的なタイトルが拡充し、課金売上が拡大することを見込んでおりますが、当四半期におきましては5月リニューアルということもあり、四半期売上への貢献が部分的であること、及びスマートフォン版「mixiゲーム」の売上が減少していることから、課金売上高は減少しております。一方、広告売上においては、デバイス環境の変化等の影響から広告売上高が減少しております。

また、前期より引き続きコストコントロールを進めてまいりました。この結果、当事業の売上高は1,877百万円（前年同四半期比42.8%減）、セグメント利益は395百万円（前年同四半期比67.5%減）となりました。

## ② Find Job !事業

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	前年同四半期比 増減率
売上高(百万円)	239	226	△5.2%
セグメント利益(百万円)	205	181	△11.6%

Web系求人サイト「Find Job！」におきましては、Web系の求人情報に特化することにより他社との差別化を図ることで収益の拡大を目指してまいります。

当事業は堅調に推移しておりますが、売上高は226百万円（前年同四半期比5.2%減）、セグメント利益は181百万円（前年同四半期比11.6%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 財政状態

当第1四半期連結会計期間の財政状態は、資産については流動資産が15,565百万円（前連結会計年度末比1,152百万円減少）となり、主な要因としては、売掛金の減少があげられます。固定資産は3,302百万円（前連結会計年度末比62百万円減少）となり、主な要因としては、有形固定資産の減損による減少があげられます。

負債については、流動負債が3,025百万円（前連結会計年度末比705百万円減少）となり、主な要因としては、未払法人税等の支払いによる減少があげられます。固定負債は74百万円（前連結会計年度末比14百万円増加）となりました。純資産は15,768百万円（前連結会計年度末比523百万円減少）となり、主な要因としては、利益剰余金の減少があげられます。

### ② キャッシュ・フローの状況の分析

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、前連結会計年度末と比べて1,944百万円増加し、11,143百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において営業活動により使用した資金は210百万円（前年同四半期は452百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失が227百万円となったことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において投資活動により獲得した資金は2,371百万円（前年同四半期は68百万円の獲得）となりました。これは主に、定期預金の払戻による純収入によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において財務活動により使用した資金は265百万円（前年同四半期は108百万円の使用）となりました。これは配当金の支払いによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月15日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	13,199	12,643
売掛金	3,266	2,585
その他	361	434
貸倒引当金	△110	△99
<b>流動資産合計</b>	<b>16,717</b>	<b>15,565</b>
<b>固定資産</b>		
有形固定資産	916	820
無形固定資産	277	321
投資その他の資産		
投資有価証券	1,192	1,144
その他	1,048	1,086
投資損失引当金	△68	△68
貸倒引当金	△1	△1
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>2,171</b>	<b>2,160</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>3,365</b>	<b>3,302</b>
<b>資産合計</b>	<b>20,083</b>	<b>18,868</b>
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
未払金	925	715
未払法人税等	377	72
預り金	2,116	2,053
賞与引当金	197	100
その他	114	84
<b>流動負債合計</b>	<b>3,731</b>	<b>3,025</b>
<b>固定負債</b>		
資産除去債務	21	18
その他	38	56
<b>固定負債合計</b>	<b>59</b>	<b>74</b>
<b>負債合計</b>	<b>3,791</b>	<b>3,100</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	3,765	3,765
資本剰余金	3,735	3,735
利益剰余金	10,409	9,827
自己株式	△1,690	△1,690
<b>株主資本合計</b>	<b>16,220</b>	<b>15,638</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
為替換算調整勘定	4	59
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>4</b>	<b>59</b>
<b>新株予約権</b>	<b>67</b>	<b>69</b>
<b>純資産合計</b>	<b>16,291</b>	<b>15,768</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>20,083</b>	<b>18,868</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	3,539	2,144
売上原価	984	695
売上総利益	2,554	1,448
販売費及び一般管理費	1,665	1,533
営業利益又は営業損失(△)	889	△84
営業外収益		
受取利息	2	1
投資事業組合運用益	19	0
為替差益	—	5
その他	3	4
営業外収益合計	25	11
営業外費用		
持分法による投資損失	20	117
為替差損	22	—
その他	—	1
営業外費用合計	42	119
経常利益又は経常損失(△)	871	△193
特別利益		
関係会社株式売却益	86	—
その他	1	1
特別利益合計	88	1
特別損失		
固定資産除却損	3	1
減損損失	—	34
特別損失合計	3	35
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	957	△227
法人税、住民税及び事業税	106	66
法人税等調整額	287	△40
法人税等合計	394	25
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	562	△253
四半期純利益又は四半期純損失(△)	562	△253

## 四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	562	△253
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△3	55
その他の包括利益合計	△3	55
四半期包括利益	559	△197
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	559	△197

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	957	△227
減価償却費	117	78
減損損失	—	34
のれん償却額	6	22
貸倒引当金の増減額（△は減少）	22	△11
貰与引当金の増減額（△は減少）	△81	△97
受取利息及び受取配当金	△2	△1
為替差損益（△は益）	17	△14
持分法による投資損益（△は益）	20	117
投資事業組合運用損益（△は益）	△19	△0
固定資産除却損	3	1
関係会社株式売却損益（△は益）	△86	—
売上債権の増減額（△は増加）	547	680
未払金の増減額（△は減少）	△105	△235
未払消費税等の増減額（△は減少）	32	△38
預り金の増減額（△は減少）	△58	△108
その他	2	△65
小計	1,373	134
利息の受取額	3	3
法人税等の支払額	△924	△348
営業活動によるキャッシュ・フロー	452	△210
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,500	△1,000
定期預金の払戻による収入	1,500	3,500
有形固定資産の取得による支出	△25	△31
無形固定資産の取得による支出	△5	△67
投資有価証券の取得による支出	—	△106
投資有価証券の分配による収入	—	77
関係会社株式の売却による収入	97	—
その他	1	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	68	2,371
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の処分による収入	10	—
配当金の支払額	△118	△265
財務活動によるキャッシュ・フロー	△108	△265
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10	49
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	401	1,944
現金及び現金同等物の期首残高	7,423	9,199
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,824	11,143

**(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項**

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

**1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報**

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ソーシャル ネット事業	Find Job ! 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,283	239	3,522	16	3,539	—	3,539
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	0	0	—	0	△0	—
計	3,283	239	3,522	16	3,539	△0	3,539
セグメント利益又は損 失(△)	1,216	205	1,421	△29	1,392	△503	889

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スマートフォンアプリの開発や米国における市場調査を行う事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△503百万円は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

**2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報**

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ソーシャル ネット事業	Find Job ! 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,877	226	2,103	40	2,144	—	2,144
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	1	5	10	16	△16	—
計	1,881	228	2,109	51	2,160	△16	2,144
セグメント利益又は損失 (△)	395	181	576	△127	449	△534	△84

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インターネットリサーチや当社イノベーションセンターによる新規事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△534百万円は全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
4. 株式会社kamadoについては、従来、報告セグメントに含めておりませんでしたが、事業形態の変更に伴い、当第1四半期連結会計期間より「ソーシャルネット事業」に区分変更しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	全社	合計
	ソーシャル ネット事業	Find Job !事業	計			
減損損失	34	—	34	—	—	34

- (注) ソーシャルネット事業の減損損失は、上海蜜秀网络科技有限公司及び上海明希网络科技有限公司を清算する意思決定を行ったこと等に伴うものであります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。